



聖女
なのに
護衛騎士を
闇堕ち
させてしまいました

聖女なのに
護衛騎士を
闇随に
し



ルス

フィオナの護衛騎士。
十年前からフィオナの
護衛兼世話係を
しているため過保護。

フィオナ

聖女。
内向的な性格で
人付き合いは苦手だが、
聖女としての仕事を
真面目に励んでいる。




癒しの力

神に選ばれた
聖女が使える
特殊能力



それでも
全ての人を
救えはしない



傷を治したり
痛みを緩和する

私は歴代の
聖女の中でも
その力が強いらしい

神殿への寄付が
足りないから
うちの子は
助からなかった
のですか?!

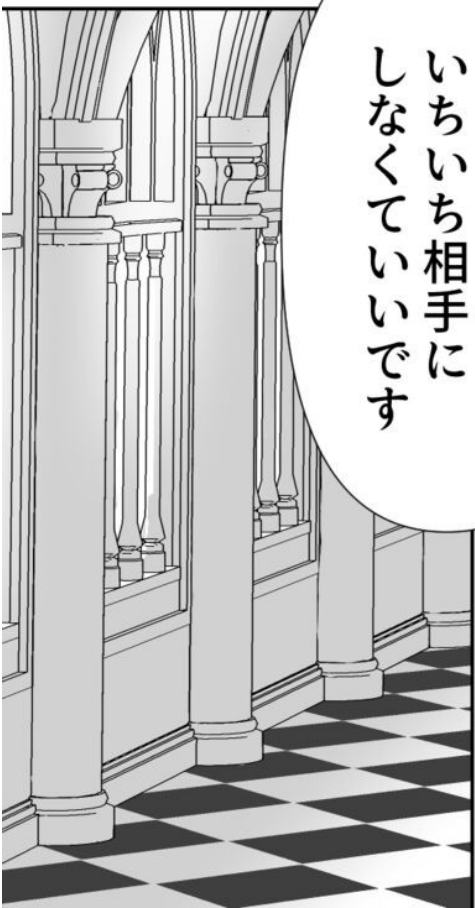
前の聖女様なら
きっと彼女を
救えた!

神殿に来るのが
大変だし
待ち時間も長いし
聖女様がこっちを
訪問してくれんか?



ああいう連中は
いちいち相手に
しなくていいです

ごめんなさい…
力がおよばず…



癒しの力で
性根も治れば
良いのに…

ルス！
口が過ぎますよ

彼らはそれだけ
悲しみや不安が
大きいのです

だからってフィオナ様が
はけ口になる必要は
ないでしょう

私には
ルスがいるので
大丈夫です

ルスは私が
聖女に選ばれた時
同時に任命された
護衛の騎士だ

もう十年の
付き合いになる

いつも
そうやって
うやむやに…





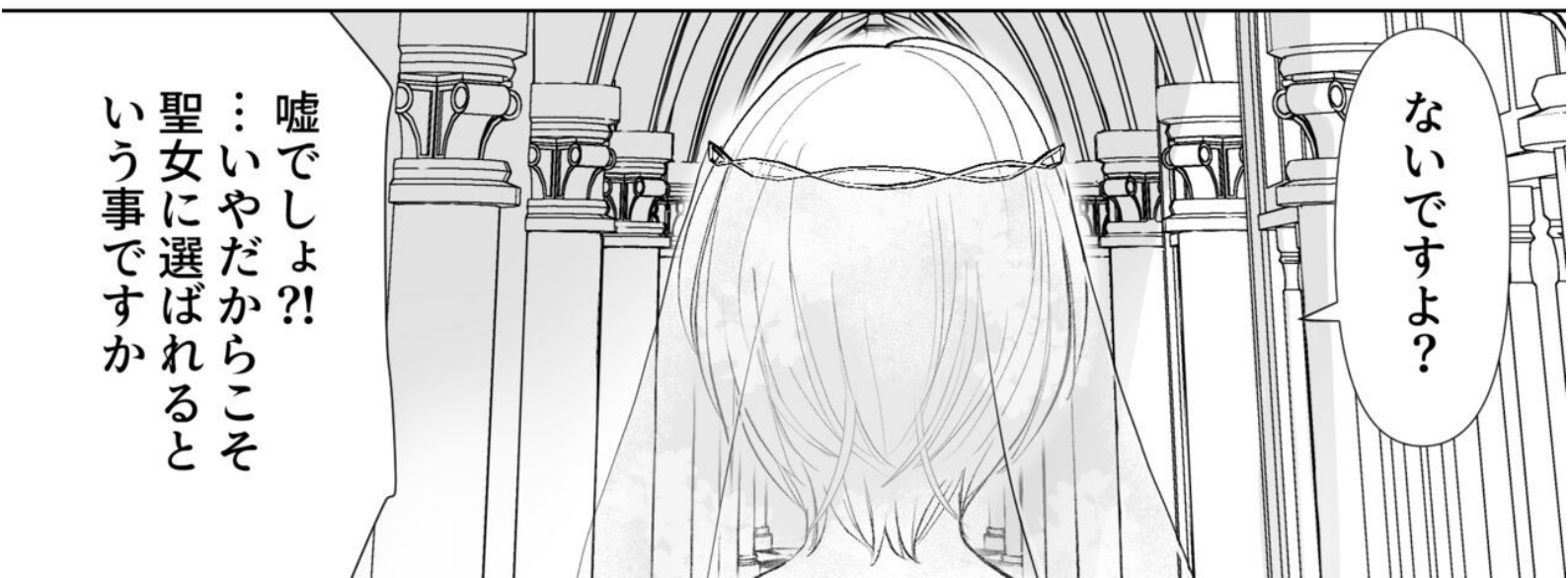
十年でこう！
成長期って凄い

私より
背の低かった
少年騎士が――



フミッ…

酷い暴言を受けて
聖女をやめたいと
思ったこと
あります？



ないですよ？

嘘でしょ？！
：いやだからこそ
聖女に選ばれると
いう事ですか

昔は
朝日が昇るより
早く起きるのが
辛いくと言って
ぐずったり：

う…記憶に
ございません

やめたいと
言ったことは
ないはずです！

そうですね
頑張りました

でしょう?!
今はそれなりに
立派な聖女だと
思いませんか?!

ええ、立派です
でもそのうち
倒れやしないかと
心配しています

ルスはそう言うが
時間外の仕事は
あまりないし

ずいぶんと
良い暮らしも
させてもらっている

最近のルスは
聖女の仕事を
良く思っていない
気がする…

もしかして…
ルスは
護衛騎士を
辞めたいの
ですか？

フィオナ様が
聖女を続ける限り
辞めませんよ

ルスが急に
無職になると
困ると思いますので
おばあちゃんに
なるまで頑張ります

ははは

長命の聖女なんて
聞いたこと
ないですけどね…

フィオナ様の
聖女への意欲は
よく分かりました

ところで…

え？



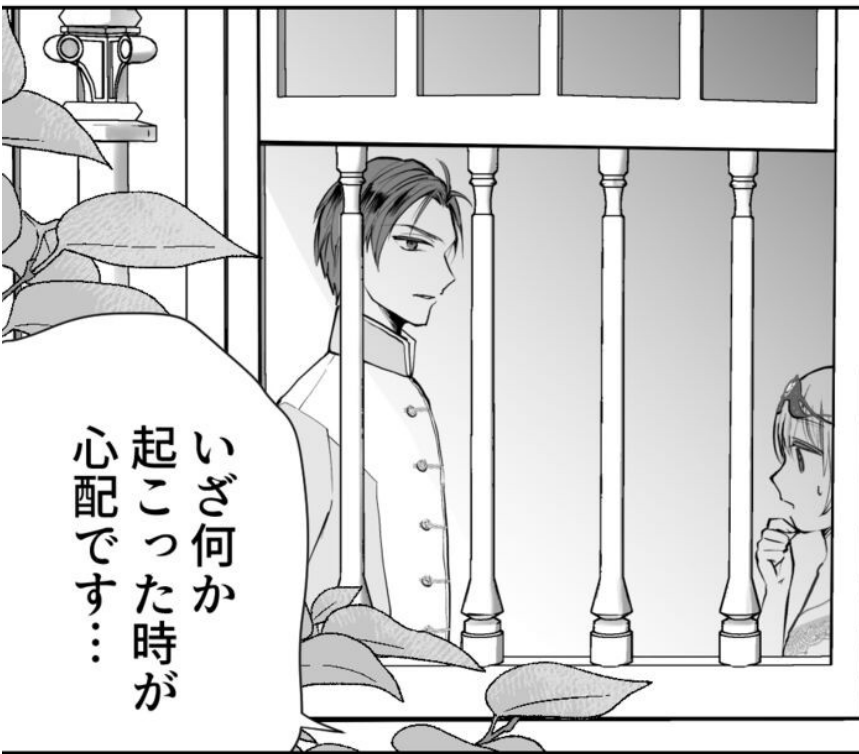
禁止されて
いるのに？

使ってる奴
多いですよ

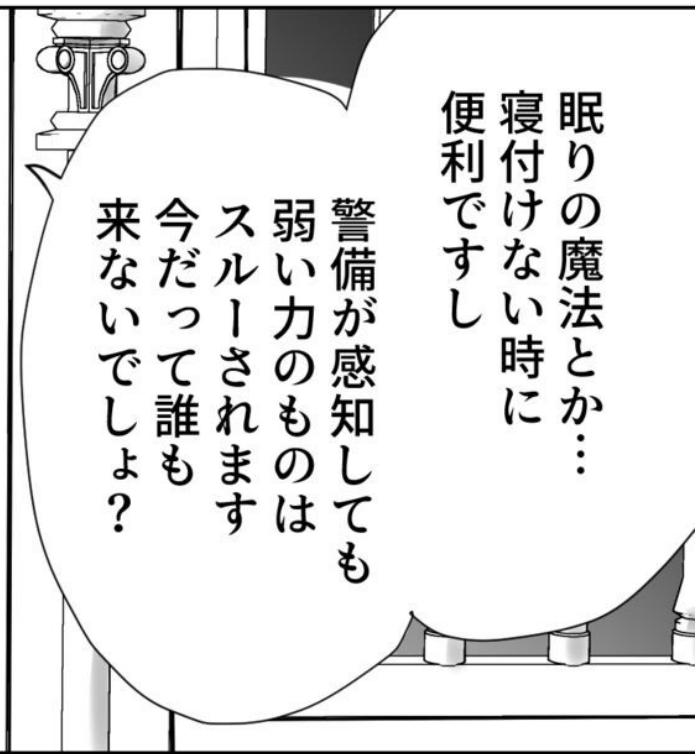


ルス?!
捕まります！

見て下さい
最近、闇の魔法を
習得したんです



いざ何か
起こった時が
心配です…




眠りの魔法とか…
寝付けない時に
便利ですし
警備が感知しても
弱い力のもものは
スルーされます
今だって誰も
来ないでしょ？



内部に関しては
おごりと過信が
あるんですよ

神殿って
外部からの脅威には
敏感ですけど



先代の聖女様は
不慮の事故で死亡と
されていますが
実際は盲信的な信者に
殺害されたそうです

それは
初耳です…

そんな事件があっても
警備は改善されず…
すぐに次の聖女が
現れるからでしょうね
まるで捨て駒です



ルス…？

どうして急に
こんな話を？



…?

何の音…？

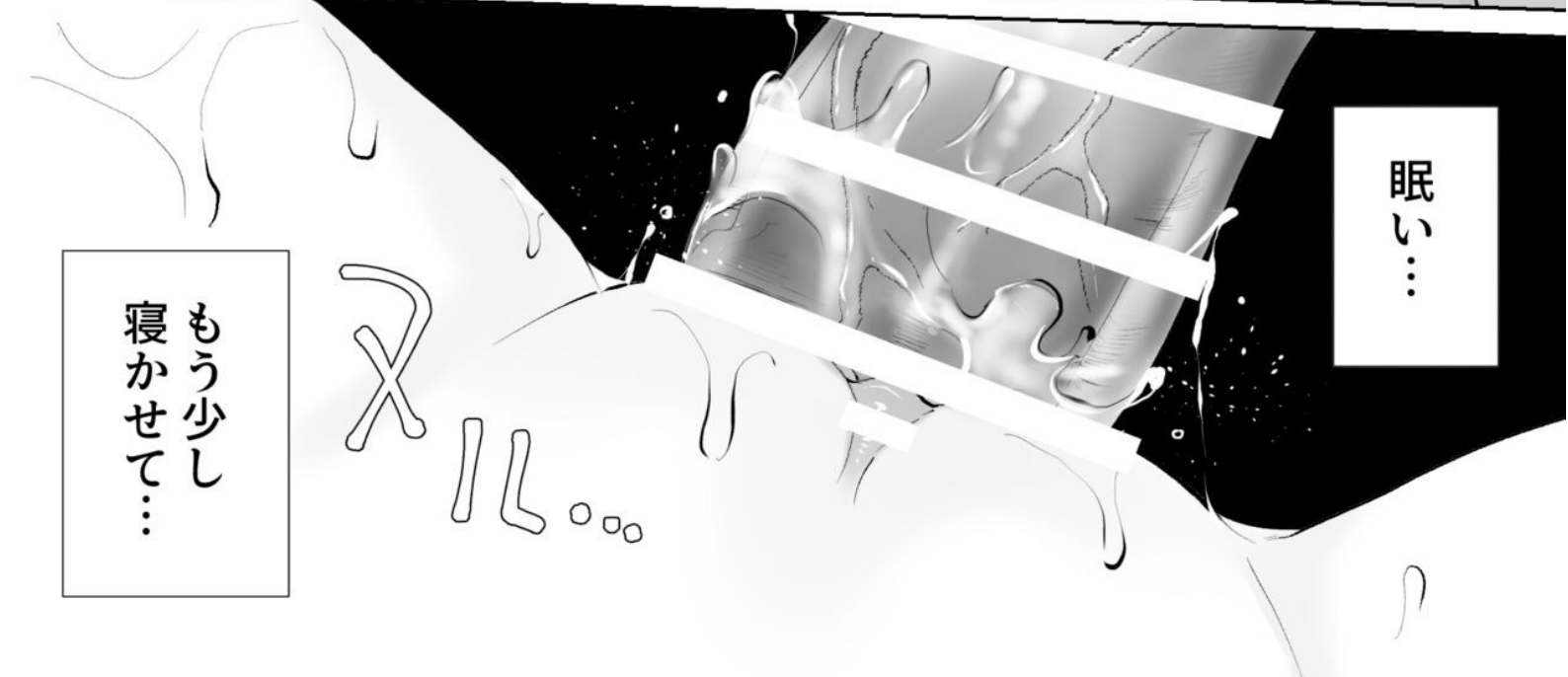
グキョッ
グキョッ



ルス…？
何か言ってる…？



（Blurred text in a speech bubble）



眠い…

もう少し
寝かせて…

ヌル…

んん…

ここはどこ？
神殿にこんな部屋
あったかな…？

あれ…？
私…何して…？

え…

え…？

ズキッ

っ…

ガバッ

あ…目が
覚めましたか？



もう夕方
ですよ

急に寝落ちなんて
疲れていたんですね

ルス：
私が寝ている時に
何が起きたのです？

か、身体に
違和感があって…

どこかは
言いにくい
のですが



へー…
ちよっと突っ込んだ
だけですけど
分かるもんですか



あなたに
聖女の資格を
失って欲しい
からです



はい、俺が
犯しました

理由を教えて
下さい！

あ、あなたが？！



本当に力が
消えたかどうか
確認出来るまでは
しばらくここに
いてもらいます



?!

こ、困ります

そんな事をして
ルスに何の得が…



えっ、ええ?!
何をして…!



ド
ド
ド

ド
ド
ド



本当にあなたは…
お優しい聖女様
ですね

自分を犯した男に
慈悲をかけるなんて



ああ良かった
この程度の傷なら
まだ治せます



…さて、今ので
癒しの力がまだ使える
事が分かりました

んー…やっぱり
中に出さないと
ダメなのかも



そんなんだから…



もう一回
やってみて
いいですか？

?!

トキ



あーあ
好きな子にそんな顔
させたくなかった
のになあ



好き…？
寝ている間に
無理矢理
しておいて？!

何を言っても
聖女を辞めるって
言わないから
仕方なかったんです

だって…
辞めるものじゃ
ないでしょう…??

聖女の仕事は
次の聖女だって
出来ますよね？

他の誰にも
出来ない
尊い仕事です…

でも俺を
満たして
くれるのは
あなただけ

止めて下さい
い、今なら
許します…

あなたからすれば
急だと思えますが
何年も前から
準備してました

あなたが
急に消えても
いいようにね



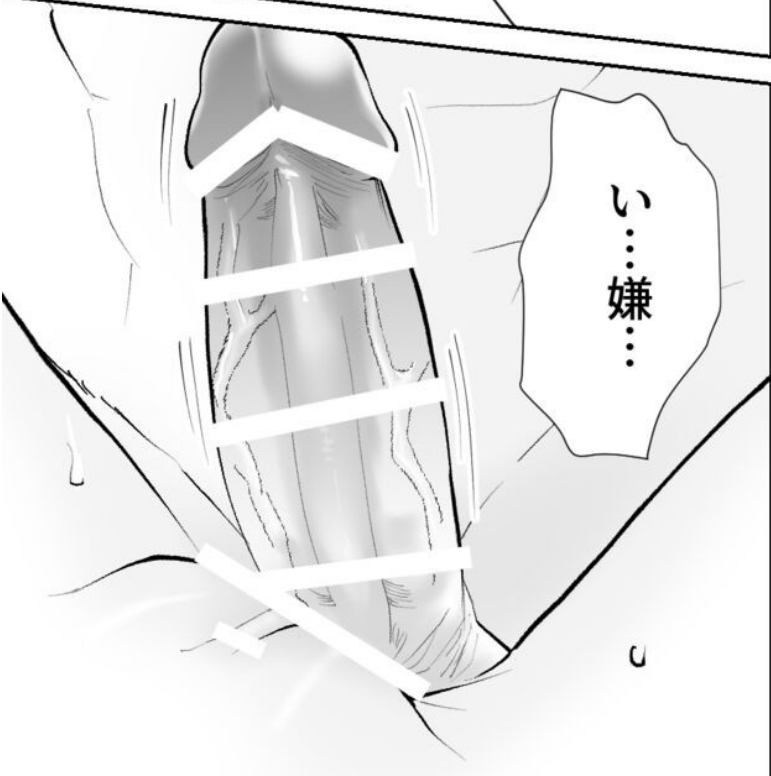
本当に止めて！



っ…！
止めて下さい
この事は誰にも
言いませんから！



でも解決なんて
出来るわけ
ないでしょ？



い…嫌…



こういう状況で
暴力的手段を
取らないとは

さすが聖女様



とろーし



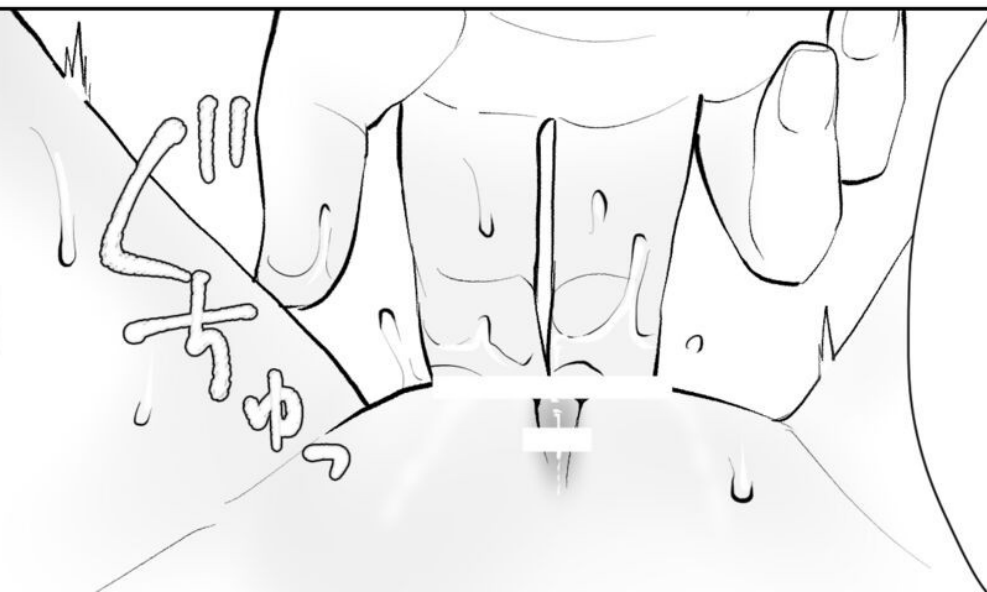
ビクッ

ひゅっ…??

大丈夫ですよ
ただの潤滑剤です

さっきも
一応使いました
濡れてないのに
突っ込んだら
傷付くかなって

そんな配慮をする
冷静さがあるなら
思い留まって
欲しかったです！



お説教ではなく
もっと聖女
らしからぬ言動で
怒ってみて下さい

あ…!!





男の人と…
ルスと…
こんなこと
ダメなのに



身体が
ビリビリする…



神に祈ってみては？
無駄でしょうけど



ヌ
チ
...

あっダメ
そんなもの...



心配しなくても
すでに一度
突っ込んでいます

ズ
ッ
...

ちっ
ちっ

ビクッ

ビク
ビク
...

チ
チ
...





これ、娼館でよく使われるやつなんですけど〜

ピクッ

な、何をする気ですか?!

これも闇の魔法…

怯えなくて大丈夫ですよ

快樂が増すだけです

あっ

あっ♡

ソクソク

ソクソク

ギョウウ

ため、

あ♡

アッ?!

ソクソク

く…苦しい…
こんなもの入れられて
気持ちいいはずない…

なのに…
身体が反応して…



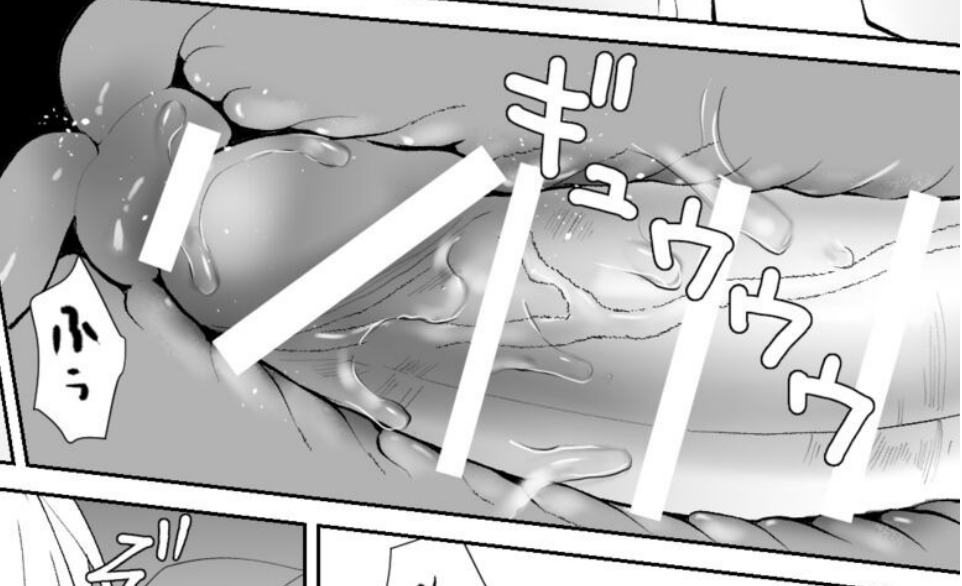
どういう基準で
聖女の力が
なくなるのやら…
心の問題かなあ？

はあ、
あ…

ブルル
ブルル

あはは
あはは





触られるたび
奥が疼く...

あゝ

残念ながら
本物です

ほちゅ♡
ほちゅ♡

ほちゅ♡
ほちゅ♡

ルスの偽物…?
ルスはこんな
酷いこと…

はぁッ

神聖力が強くて
闇魔法に耐性が
あるのかな…?

止めっ…

普通は理性が
飛ぶ頃なのに…



アッ... アッ...

アッ... アッ...

おっと...
すみません
調整が難しくくて

アッ... アッ...

アッ... アッ...



アッ... アッ...

アッ... アッ...

アッ... アッ...



アッ...

アッ...

アッ... アッ...
アッ... アッ...



アッ... アッ...

アッ... アッ...

アッ... アッ...

いいですね…
やっとう効いて
きましたか？

ズン

ズン
ズン

もっと酷い顔
晒して下さい

ガク

あ
あ

あ

ヒク

ヒク
ヒク

おっちゃん

あ
あ

奥を突かれると
頭が真っ白になる…♡

奥っ…
ダメ…!

奥？
この辺
ですか？

はっ
はっ

ニギ

はっ
はっ

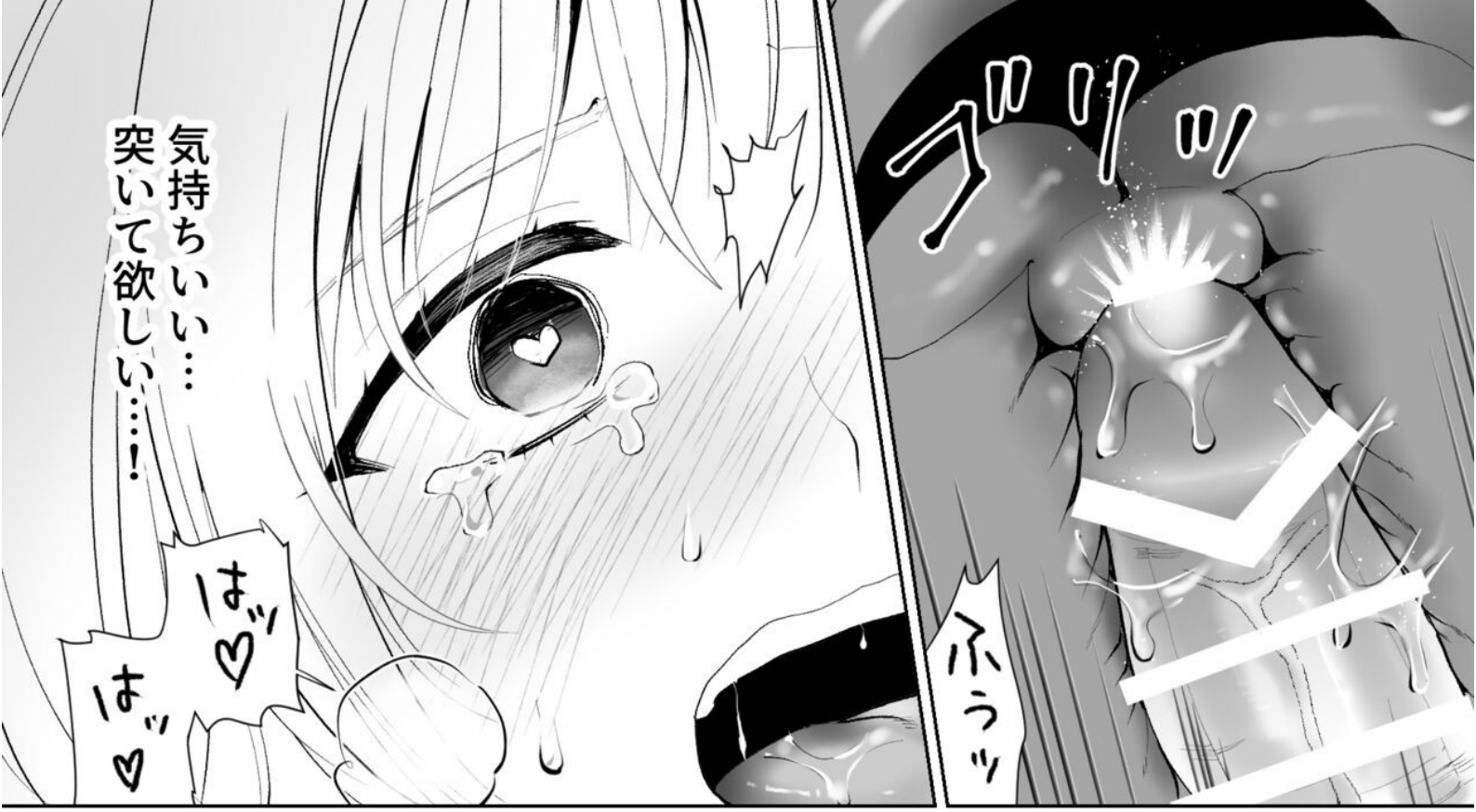
サキ

はっ
はっ

ヒク
ヒク

違いまっ…
ダメ

あ
あ
あ



そろそろ
いきそうですね…





びゅっ

女...中に...

ミルミルミル

は、は、は

は、は、は

は、

は、

は、



は、は、は

は...は...は...

は、は、は...♡

は、は、は

は、は、は

は、は、は



これ…夢…？

現実ですよ

お…う

次は後ろから
いいですか？

ツ…

ゴクッ

ゴクッ

ゴクッ

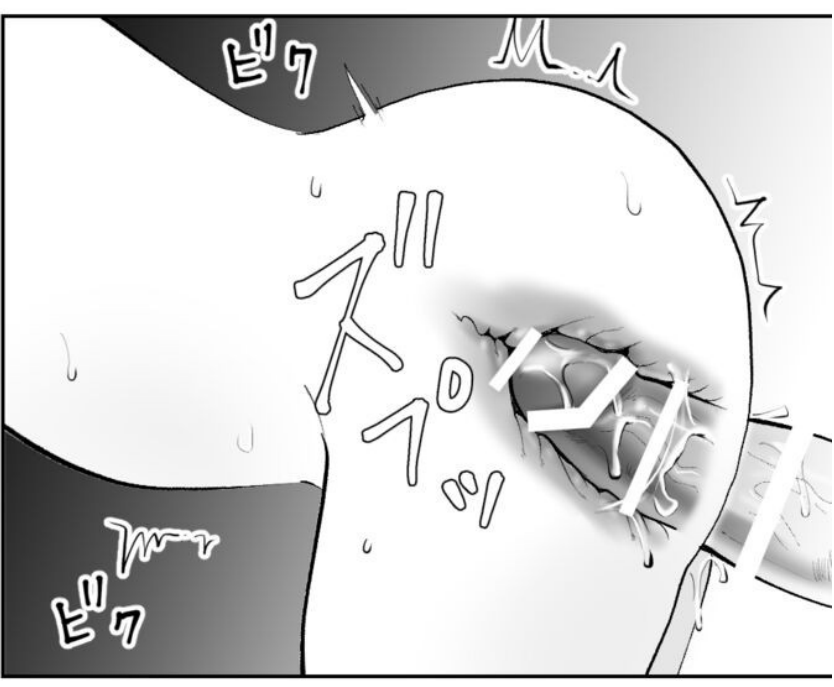
ゴクッ

ゴクッ

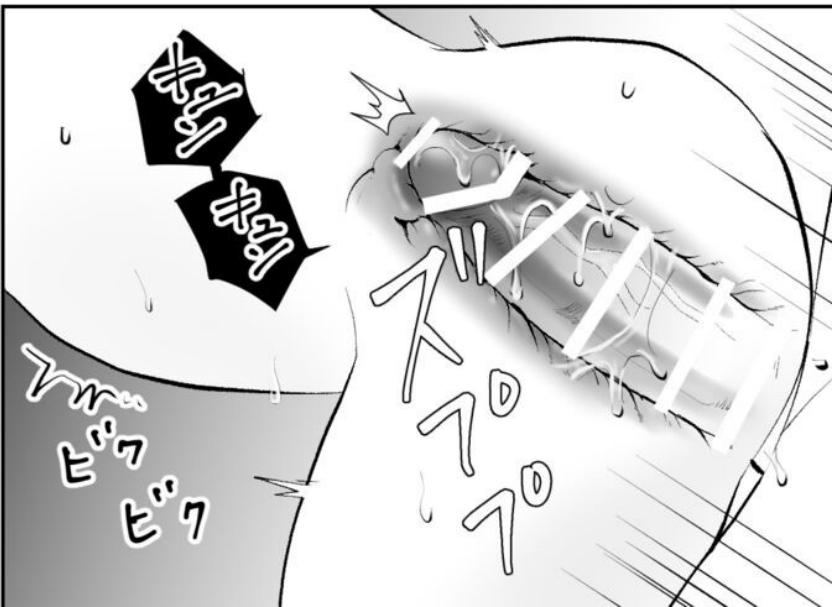


来る…♡

私…
期待してる?!
そんな…



一番奥
来た…♡





う…
動かないで

お願い

聞いて…て…



嫌ですけど

ニシ…
シ…
シ…

あ♡

あ♡
あ♡

あ♡

は♡
ちゅ♡

は♡
ちゅ♡

は♡
ちゅ♡

待つ…
息が出来なっ…







シ... #
33... #
ニ...
♡♡

ニ...
♡♡

ニ...
♡♡

ニ...
♡♡

ニ...
♡♡

ニ...
♡♡

ニ...
♡♡

キゅん

キゅん

ニ...
♡♡

ニ...
♡♡

ガワ

ガワ

どうしよう
どうしよう
聖女じゃ
なくなる...

はっ

はっ

はっ

はっ



目的は何であれ
自分の生命すら
捧げられる人間が
聖女の力を得るのだと
俺は考えています

聖女である限り
誰かが自分を
必要としてくれる…
そう考えているでしょう

はあ、

……

フィオナ様の自己評価が
低すぎることは
十年も傍にいるのだから
分かりますよ

というか
十年も傍にいるのに
俺はフィオナ様の
抛り所になれない、
その程度の存在ですか？

……
これから先
離れない保証が
どこにあるんですか？

言葉で説明しても
納得出来なければ
駄目だし…そうだ！

知ってます？
隷属の呪い

奴隷が
逆らわないように
使うものです


解呪したことが
何回かあるので
知っています…
今は違法です

それを
俺にかけるのは
どうでしょう？

あなたが望む
命令でいいです
裏切ったら死ぬ
とか…

どうしてそこまで

好きだからです
俺だけ見て欲しい…
で、あなたは誰かに
必要とされたい
利害は一致します

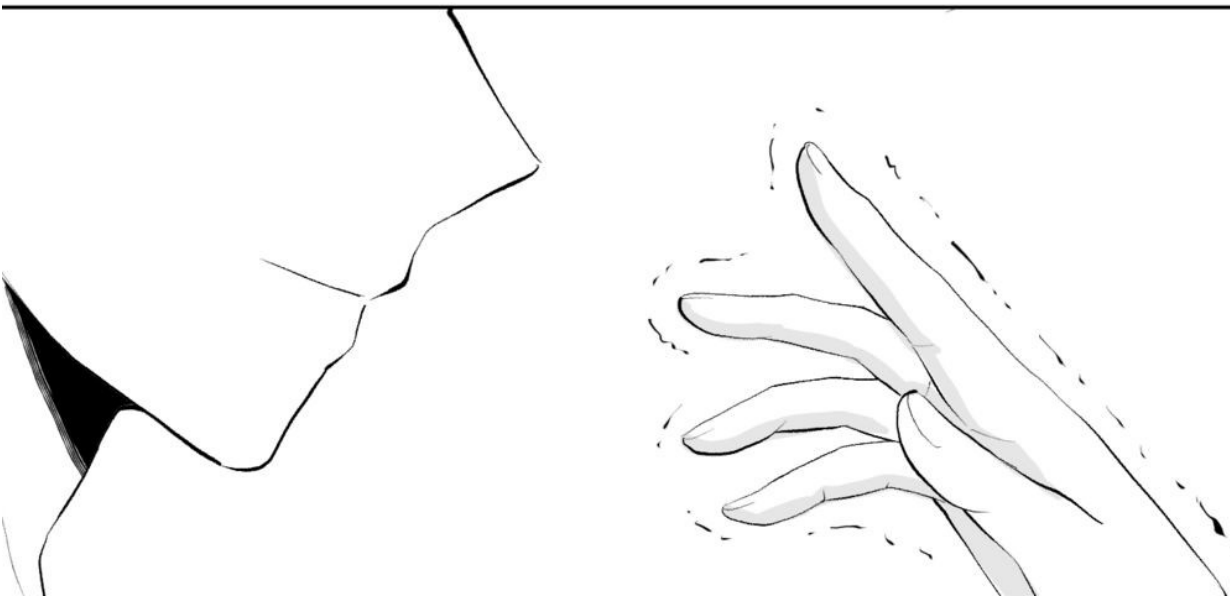


でも呪いをエゴで
他人に施したら…
確実に聖女では
なくなりそうですね

どうします？



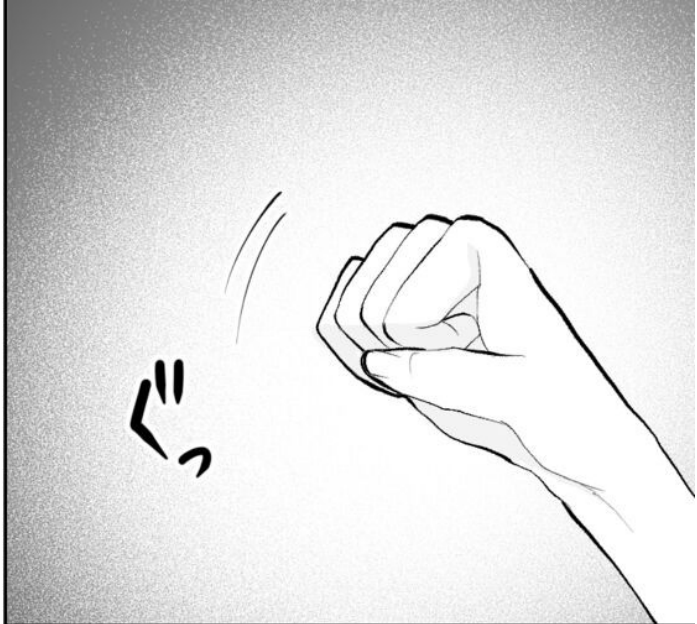
私、は…





出来ません…

ルスにそんな呪いをかけるなんて



本当に優しくていい子で…

だから



フィオナ様なら
そう言うだろうと
思っていました



え

あっ



俺が
フィオナ様に
隷属の呪いを
かけますね

聖女は
純粹ゆえに脆い

君の役割は
主にメンタルの
サポートだ

はい

今回の聖女は
神聖力も強いから
上手くサポート
出来れば
長くもつだろう

歳も近いし
仲良くしたまえ
期待している

女の子の
話し相手を
するだけで
給金が入るって
楽な仕事だなく

つまり長くもてば
それだけ楽な仕事が
続くってことだろ？

あの…許可を取れば
外出出来ますよ
神殿で過ごすのは
退屈でしょう



そんなことは
ないです…

ルスとこうして
お話する時間が
一番楽しいので



それなら…まあ…
楽しい事をする方が
精神衛生上
好ましいですよ

はい





最高の眺めですね

フウ



はあ〜…♡
おかしく
なりそうです

れろっ…

ぬちゅっ…

才能ありますよ
フィオナ様



それいい…

ん

ぽっ



わろん

ん

ん



もっと早く
こうしておけば
良かったかな...

もういいです
中に出したいので

ハハ

ハハ

れろ

れろ



ちんぽ
おいしかった
ですか?

おいひい...

マジですか?

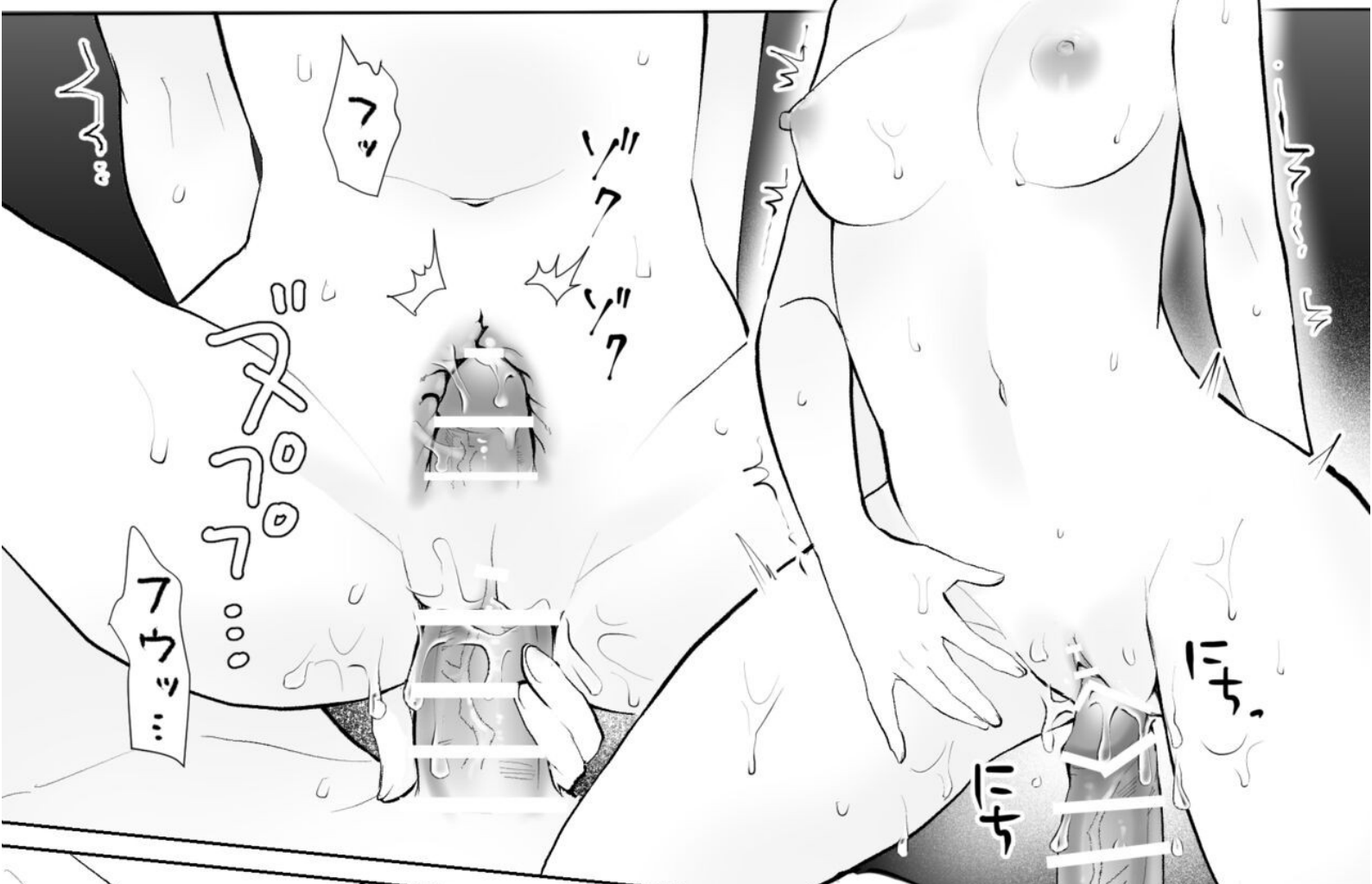


そのまま
座って下さい

ハア
...

ハア

エエ

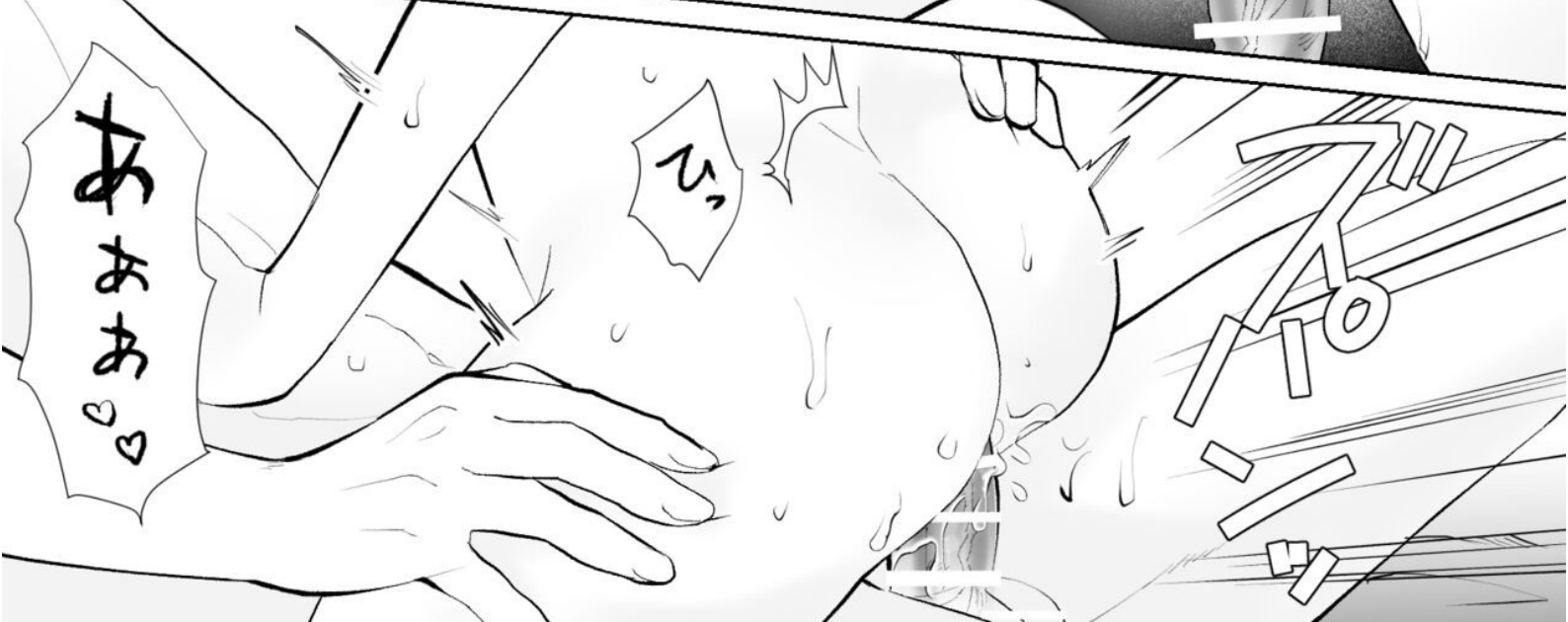


フワフワ...

フワ

ツツ

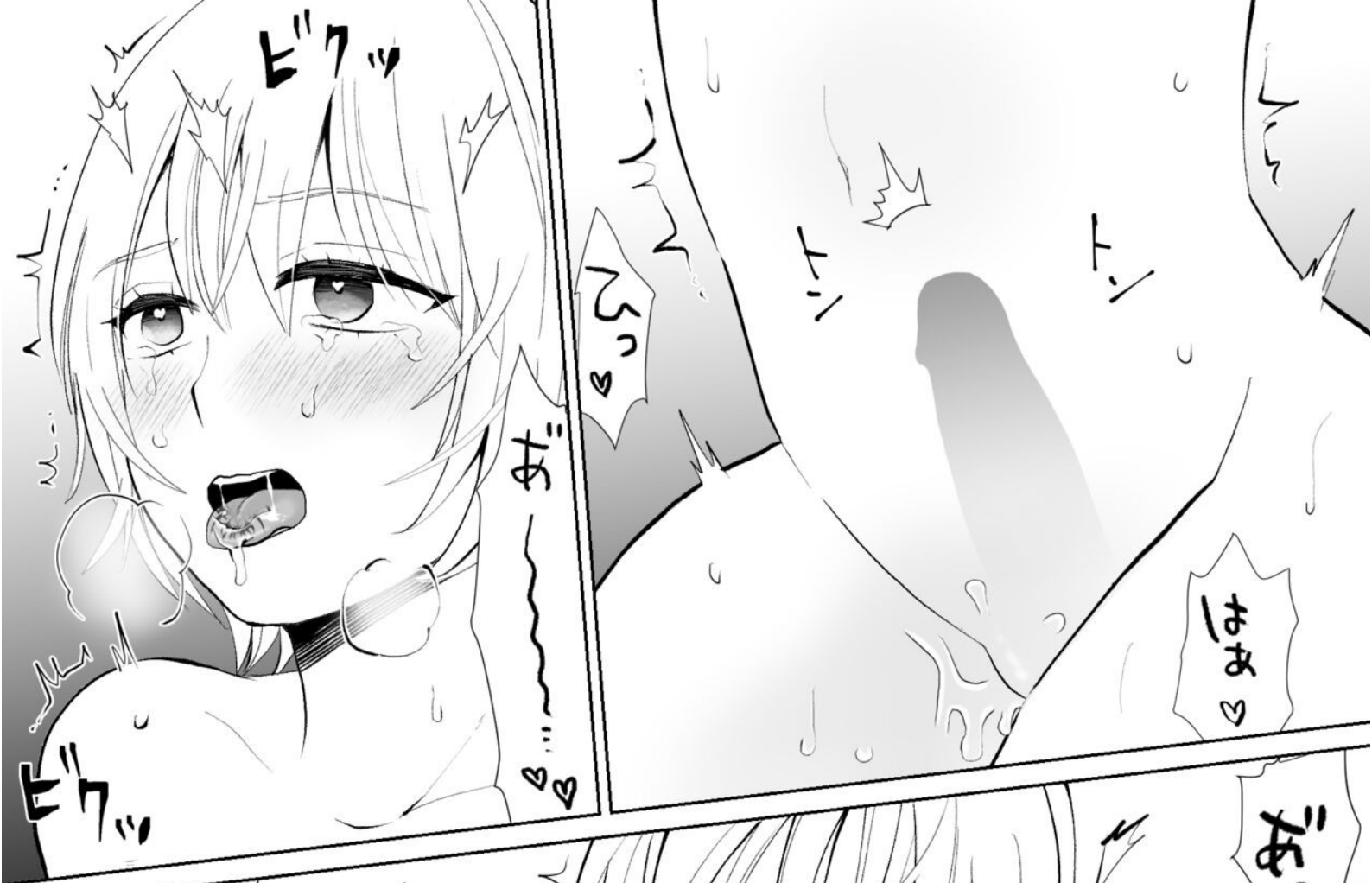
フワ...

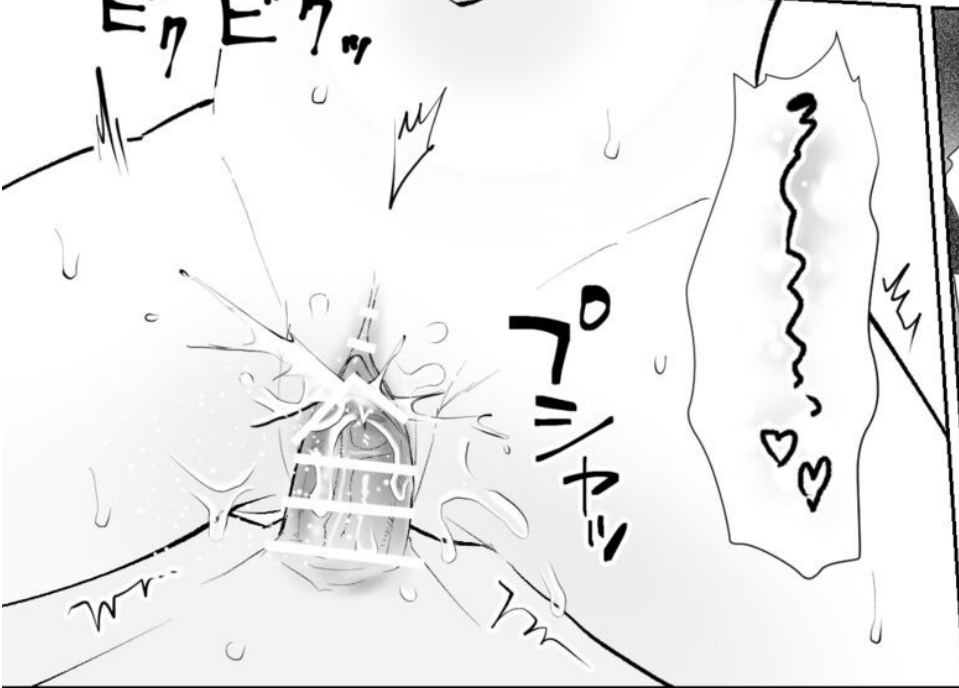
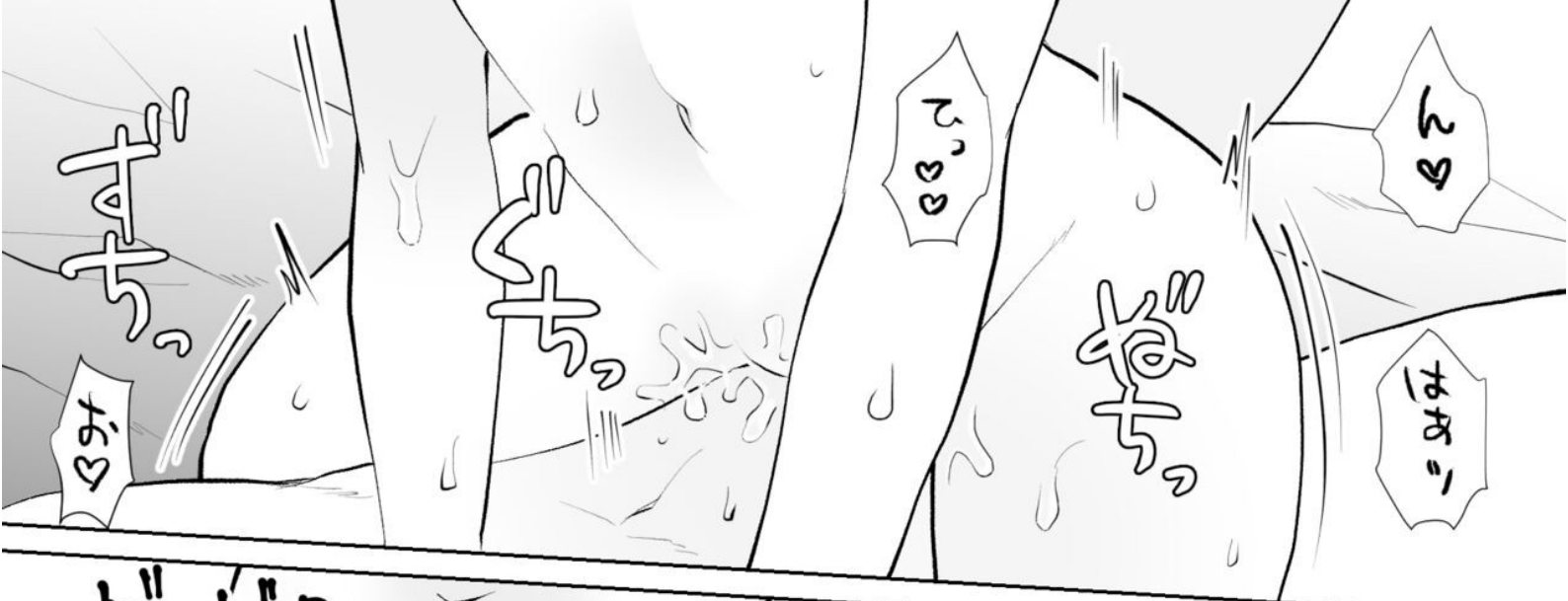


フワフワ...

ツツ

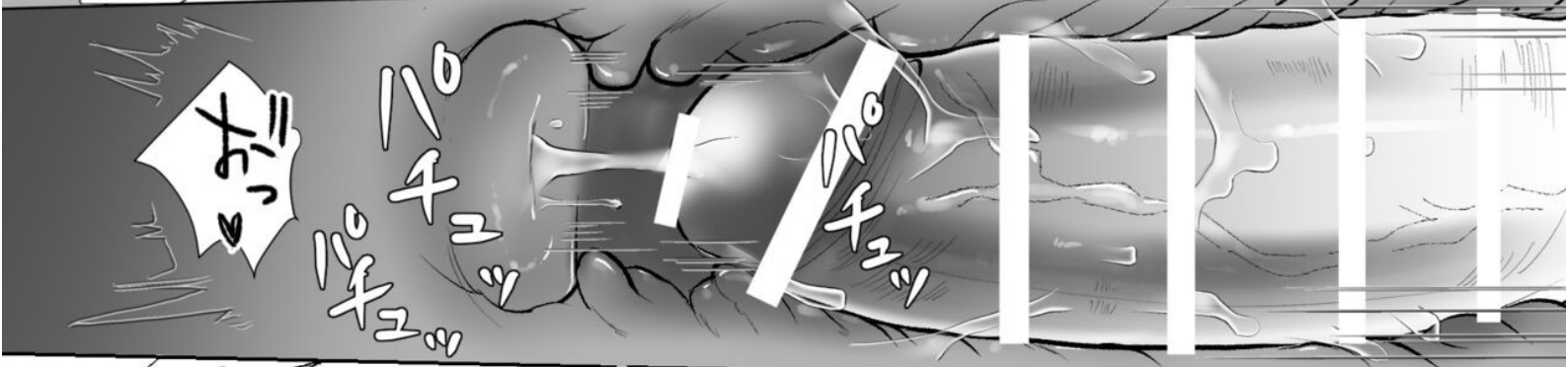
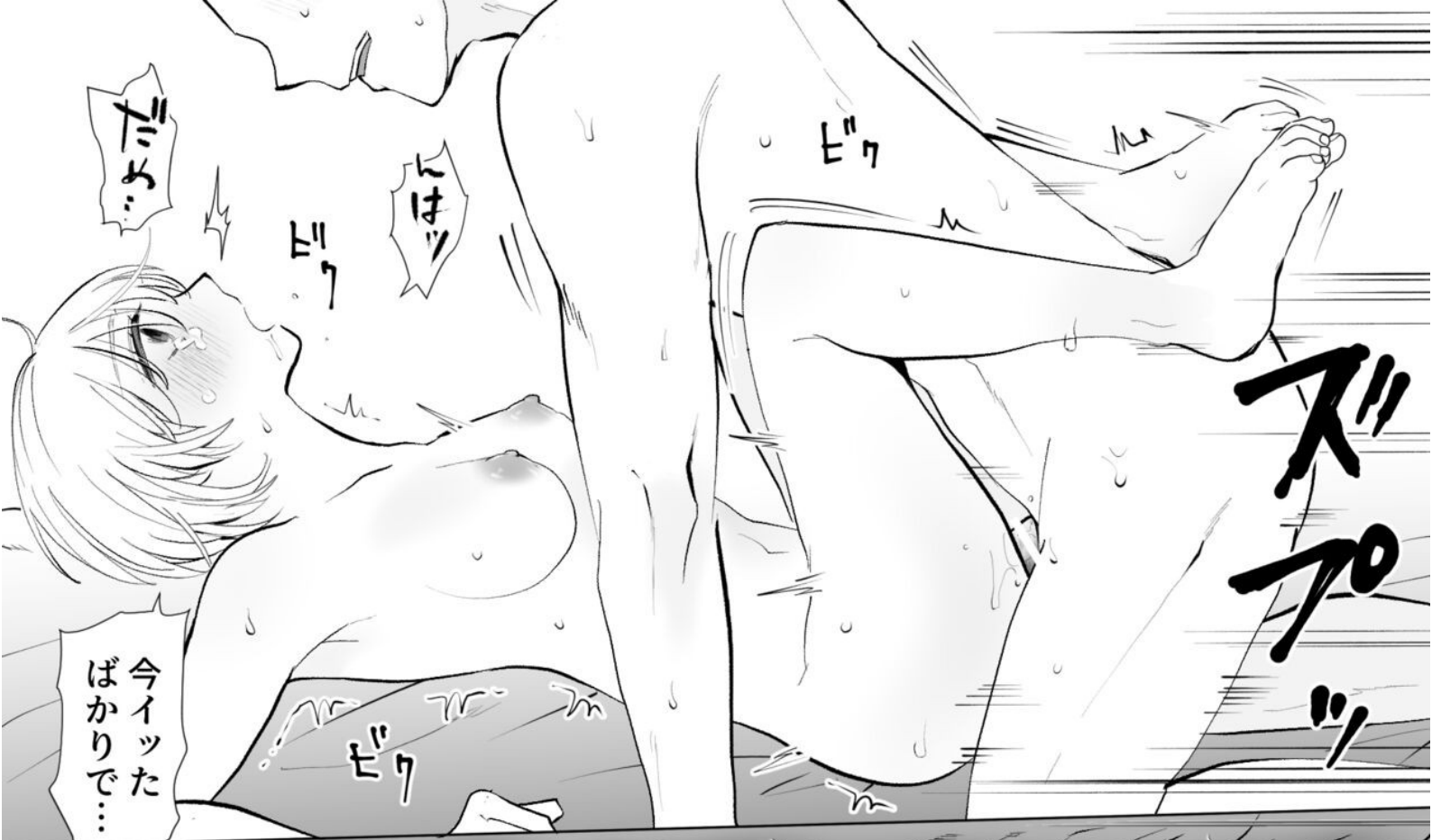
ツツ





何勝手に
抜いてるんですか

おっぱい...





突くたびに
イッてませんか?

パン
パン
パン

パン
パン



ルスのせーだから!!

ルスのせーだから!!

ルスのせーだから!!

ズッ
ズッ



ビクッ

ム...

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

キッ

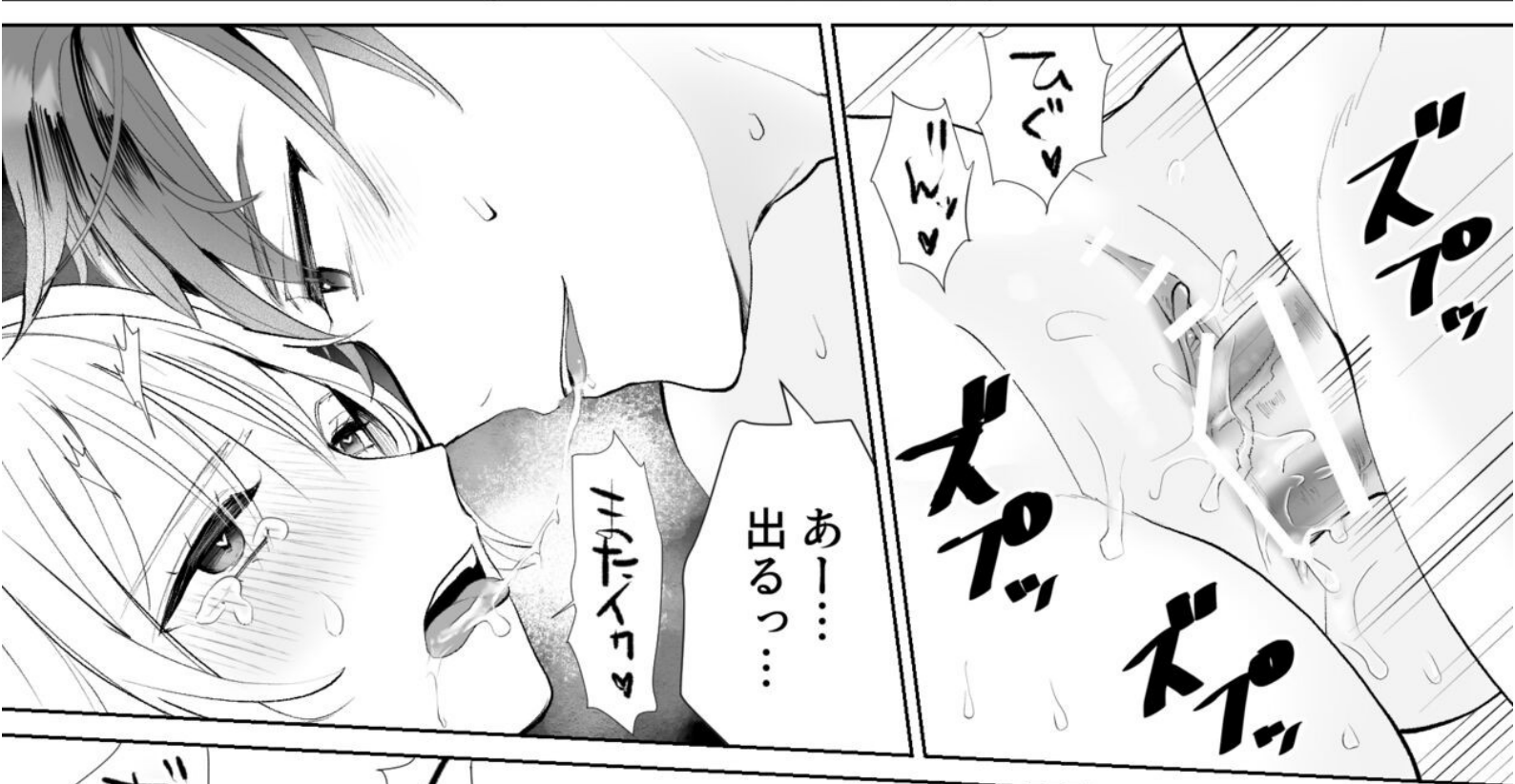
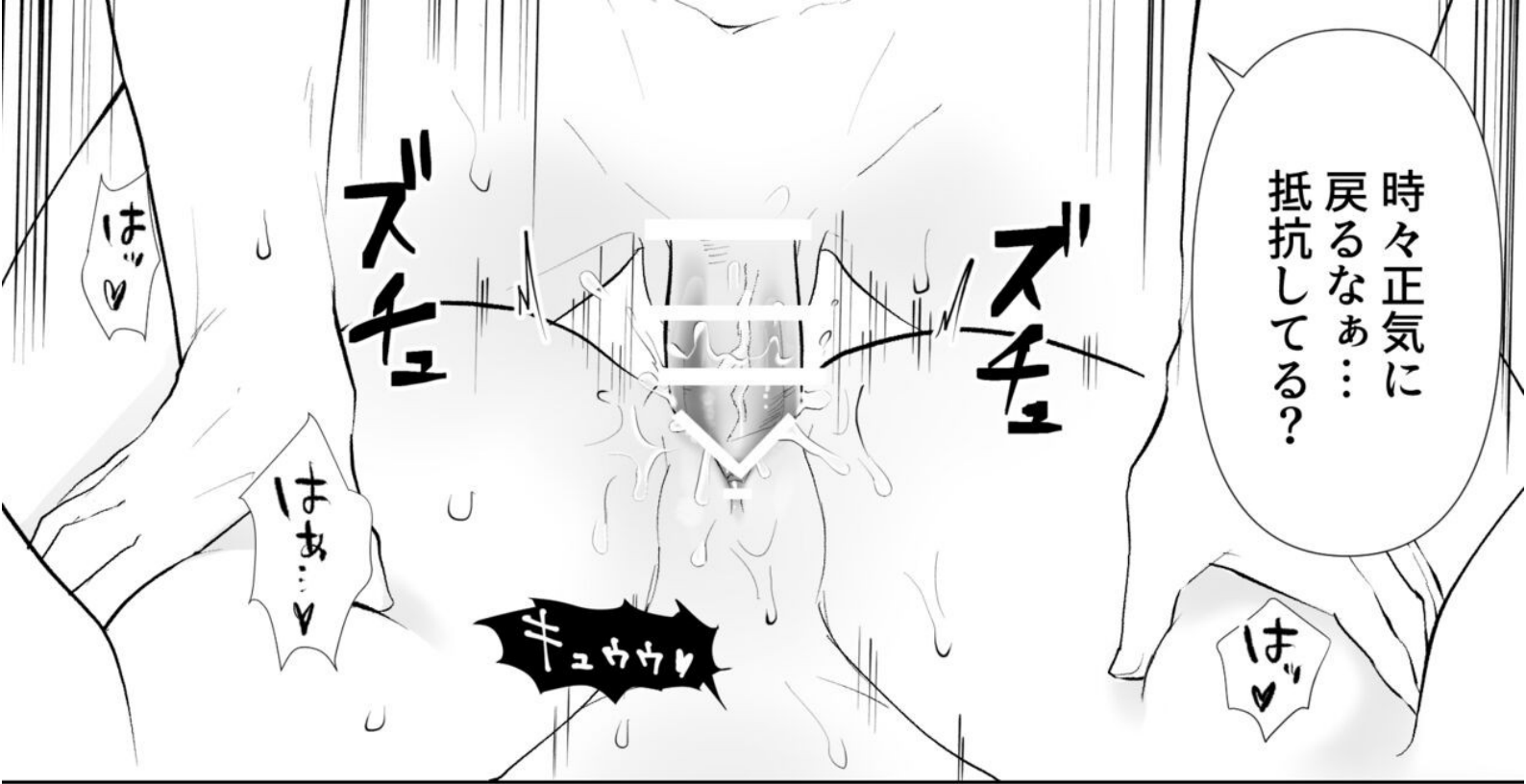
ゴッ

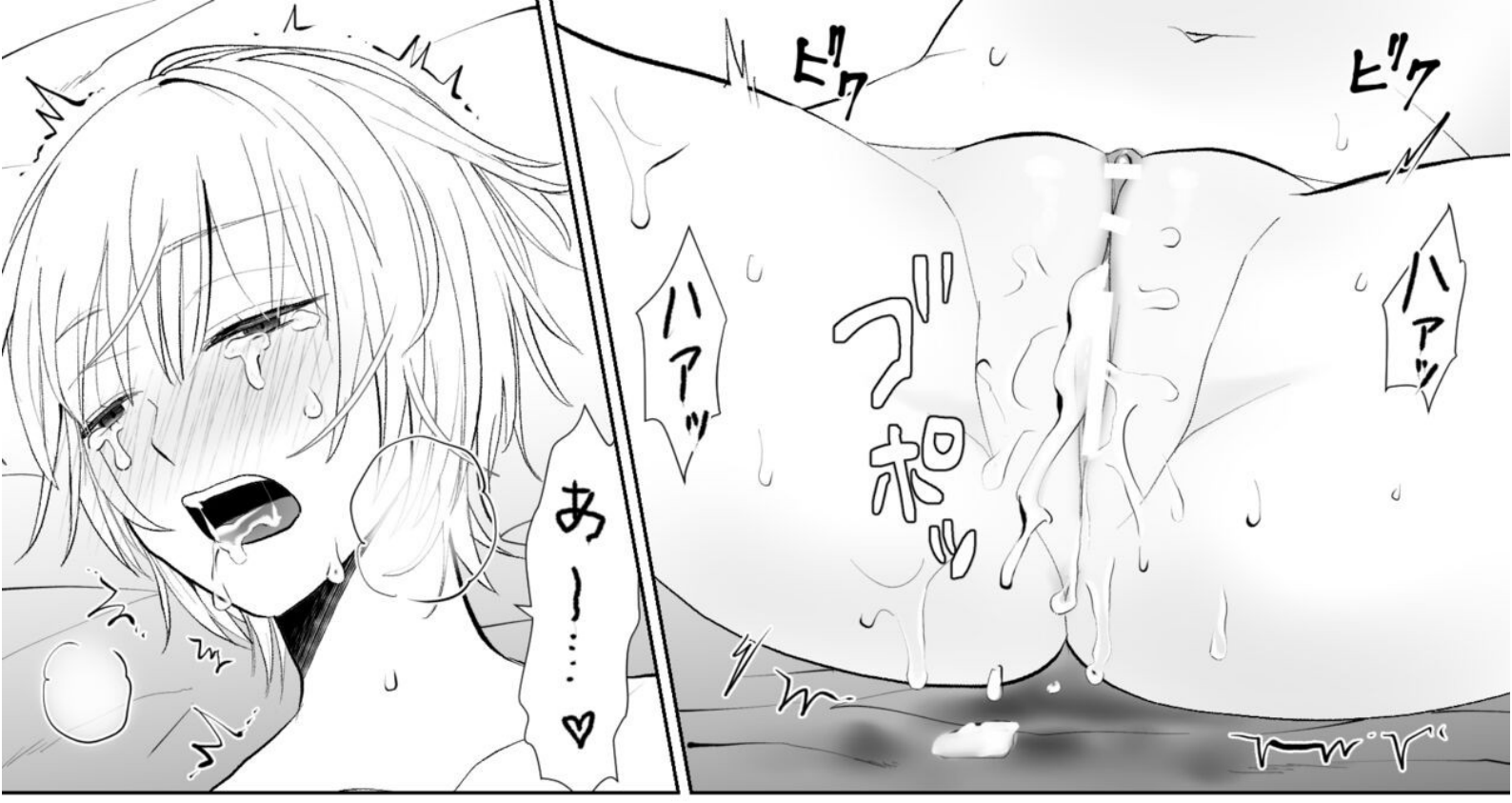
ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ







俺もですよ



行き先が地獄でも
一緒にいましょうね



う……ん……

あとがき

お買い上げありがとうございます！

光が強ければ影も濃くなると言いますので
高潔な聖女と長く過ごせば闇堕ちは必然……(?)
ルス視点ならハッピーエンドです。

闇のいんこ

twitter@8minoinko

ご感想、誤字脱字のご報告大歓迎

